

入札結果報告

単位:円

物 品 番 号	令和4年度 長契第12号
物 品 名 称	消防ポンプ自動車
納 入 場 所	別紙仕様書のとおり
履 行 期 間 (納 入 期 限)	契約締結日の翌日から 令和5年3月25日まで (令和5年2月25日まで)
入 札 日 時	令和4年5月10日 午前9時00分 執行
入 札 場 所	長浜市役所本庁舎5階契約管理課執務室

No.	業 者 名	第1回 入札額	順位	第2回 入札額	順位	第3回 入札額	順位
1	(有)朝日松田自動車	辞退					
2	近江自動車工業(株)	辞退					
3	(有)小川自動車整備工場	未受領					
4	奥村自動車工業(有)	未受領					
5	カーサポートミヤゲン(株)	未受領					
6	(有)カープラザフジ	辞退					
7	カーライフ北近江(株)	辞退					
8	(有)北川自動車工業	20,400,000					
9	(株)小崎商会	未受領					
10	(有)湖北モータース	未受領					
11	小森自動車工作所 小森 富士雄	未受領					
12	(株)新栄自動車	20,600,000					
13	(有)杉江自動車	未受領					
14	ダーウィンモータース 井上 主久	未受領					
15	田川モータース 伊藤 俊光	無効					
16	(有)竹中モータース	19,850,000	1	落札			
17	富岡自動車(有)	未受領					
18	中谷自動車工業(株)	未受領					
19	永原モータース 木谷 康永	辞退					
20	(有)ナカリンオートサービス	未受領					

上記金額は、入札者が見積もった契約希望金額である。

入札結果報告

単位:円

物 品 番 号	令和4年度 長契第12号
物 品 名 称	消防ポンプ自動車
納 入 場 所	別紙仕様書のとおり
履 行 期 間 (納 入 期 限)	契約締結日の翌日から 令和5年3月25日まで (令和5年2月25日まで)
入 札 日 時	令和4年5月10日 午前9時00分 執行
入 札 場 所	長浜市役所本庁舎5階契約管理課執務室

--	--	--	--	--	--	--	--

No.	業 者 名	第1回 入札額	順位	第2回 入札額	順位	第3回 入札額	順位
21	(株)モミヤマモータース	未受領					
22	(有)山内自工	未受領					
23	(株)山口自動車工業	未受領					
24	(有)山口モータース	未受領					
25	横関自動車(有)	未受領					
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							

上記金額は、入札者が見積もった契約希望金額である。

令和4年度
消防ポンプ自動車仕様書

長 浜 市

消防ポンプ自動車仕様書

第1章 総 則

- 1 この仕様書は、長浜市が購入するCD-I型消防ポンプ自動車（以下「車両」という。）の規格、艤装、付属品、検査等について必要な事項を定める。
- 2 車両は、本仕様書のほか、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和61年自治省令第24号。以下「ポンプ規格」という。）の規定に適合しなければならない。
- 3 車両の製作にあたっては、消防用車両の安全基準検討会が定める「消防用車両の安全基準について」の項目を十分満たさなければならない。
- 4 装備品、積載品等（以下「装備品等」という。）は、本仕様書記載のもの又はそれ以上の性能、機能を有するものでなければならない。
- 5 設計製作にあたり工業所有権、その他の法令等に抵触する問題が生じた場合、受注者において、これらの問題解決を行わなければならない。

第2章 購入数及び納期等

購入台数、納期及び納入場所は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 購入台数 1台（長浜市消防団第24号車）
- (2) 納期・期限 令和5年2月24日（金）までに車両を運用可能な状態として長浜市へ引き渡すものとする。
また、令和5年3月24日（金）までに消防団員へ操作に関する指導研修を実施するものとする。
- (3) 納入場所
 - ① 図書及び書類 長浜市八幡東町632 長浜市役所3階 防災危機管理局
 - ② 車両及び装備品 長浜市高月町高月1173-2 第24号車庫

第3章 疑義等の確認

本仕様書に不明の点がある場合の質問の受付場所、受付期間、受付方法及びその回答方法は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 受付場所 長浜市役所3階 防災危機管理局
TEL：65-6555 FAX：65-8555
- (2) 受付期間 令和4年4月21日（木）までの間の執務時間中
- (3) 受付方法 請求は書面（A4版・任意様式）とし、担当者名、電話番号及びファックス番号を記入し、ファックスで送付するとともに、防災危機管理局に正常着信を確認すること。なお、口頭による質問は受け付けない。
- (4) 回答方法 令和4年4月25日（月）の17時までに、指名業者全者に対してファックスにより回答すると共に、防災危機管理局において掲示する。

第4章 承認及び検査

1 受注者は、契約締結後、長浜市と製作に関する協議を行い、その結果に基づき、次に掲げる図書等を2部提出し、承認を受けたのちに製作に着手しなければならない。

(1) 工程表

(2) 製作車両図面

ア 車体の前、後、左、右及び上面図（艤装の状況や車両等の寸法がわかるもの）

イ 車体骨組図

ウ 吸送水管等関係図

エ 動力伝達要領図

オ 電気配線図（電気容量、数量一覧表等含む）

(3) その他指示するもの

2 受注者は、車両の製作中、諸般の事由により承認した内容を変更する必要があるとき又は疑義が生じたときは、速やかに長浜市に連絡のうえ、承認又は指示を受けなければならない。

3 検査及び引き渡し

検査は、本仕様書や製作承認図、ポンプ規格及び指示事項に基づき、次の検査を行う。

車両及び装備品等は、車両が運用可能となった段階において、車両へ燃料を十分に入れた状態で引き渡すものとする。

(1) 中間検査

適当な時期に艤装状況及び寸法等について検査を行う。検査による不備指摘事項は、完全整備ののち再検査を受けなければならない。

なお、受注者は、引き渡し時までには補修、調整ができるよう余裕を持って検査日を設定することとする。

(2) 納入検査

運用可能となった状態で、車両の外観、保安装置、装備品等の機能、性能及び員数について、検査を行う。

(3) 完了検査

消防団員への操作研修の実施結果、物品供給契約書及び仕様書、その他指示書等に記載する事項に関して検査を行う。

(4) その他の検査

その他、検査する必要がある場合は、上記以外に検査を行う。

4 登録

(1) 車両の製作から運用開始までの諸手続き及びこれらの手続きに要する諸費用（自動車損害賠償責任保険料、自動車重量税、自動車リサイクル料、消費税等を含む）は契約金額に含むものとし、諸手続きは受注者の責任において行うものとする。

5 受注者は、納入する車両毎に次に掲げる図書を提出しなければならない。

(1) 自動車検査証	1 部
(2) 自動車保管場所標章番号通知書	1 部
(3) 自賠責保険領収書	1 部
(4) 重量税領収書	1 部
(5) 車両艤装工程写真	2 部
(6) 改造自動車審査申請書（関係書類の写し）	2 部
(7) 車両取扱説明書	2 部
(8) ポンプ取扱説明書	2 部
(9) 消耗品及びオプション関係一覧	2 部
(10) 日本消防検定協会の受託試験合格板の写し	2 部
(11) 操作研修指導実施報告書	2 部
(12) その他長浜市が必要とするもの	必要部数

6 保証期間

- (1) 保証期間は引き渡し後 1 年間とする。ただし、発生した故障や不都合が構造的欠陥や材質不良等の製作上の欠陥に起因することが認められた場合は、保証期間が過ぎていても受注者の責任において直ちに無償で修復又は交換するものとする。
- (2) 登録日から 6 か月以内における法定点検に係る諸費用（交換部品代や消耗品代等）は契約金額に含むものとする。

第5章 仕様

第1節 総括

- 1 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、緊急自動車としての届出が受理されるものであること。
- 2 車体は、登録された車両総重量の状態において、常時十分耐えうるものであること。
- 3 艀装材料は、本仕様書に定めるもの又はこれらと同等以上の強度及び耐久性を有するものを使用してあること。
- 4 ポンプ車における操作等の自動化を図り、最新の技術をもって取り扱い操作を簡素化すること。
- 5 車体全般にわたって防水処置及び防錆処置を十分行うこと。
- 6 水洗い整備ができ、かつ残水等が生じない構造とすること。
- 7 清掃点検、調整及び修理が容易に行えること。
- 8 使用取扱い上の安全性や操作性を十分に考慮したものとする。
- 9 フェンダー等、器具接触により塗装剥離の恐れがある部分には適切な保護対策を講じること。
- 10 車両外観は、装備品等を機能的かつバランス良く配置すること。

第2節 各機能の仕様

1 シャーシ

- (1) 令和2年または3年式で最新の排ガス規制に適合した車両で、自動車メーカーが消防ポンプ自動車用と公表したものとし、2021年法改正車両安全装置基準に対応するもの。
- (2) 型式 CD-I型（消防車専用シャーシ）、寒冷地仕様
- (3) 車体の形状 キャブオーバーダブルキャブ型（4WD低床型）
- (4) 座席 ダブルシート
- (5) 全長 5,500mm以下
- (6) 全高 2,500mm以下（可能な限り低くすること）
- (7) ホイルベース 2m以上3m未満
- (8) 舵取り装置 パワーステアリング
- (9) エンジン ディーゼル
- (10) LEDヘッドライト
- (11) LEDフォグランプ
- (12) 車幅灯一式 シャシスモールランプ連動

2 主ポンプ

- (1) 型式 高圧二段バランスタービンポンプ
- (2) 性能 A2級

3 真空ポンプ

- (1) ポンプは、ピストン式真空ポンプ又は、無給油式偏心翼型ロータリーポンプとする。
なお、偏心翼型ロータリーポンプを採用する場合は、凍結に耐えうる構造とすること。
（過去に冬季の使用において、凍結による破損を認めたため。）

- (2) ポンプの駆動装置は着脱可能な取り付けとし、完全揚水と同時に自動的に停止すること。
- (3) ポンプの伝達は電磁式とし、操作方法は自動揚水、自動スロットル式とし、自動装置の故障が発生した場合、直ちに操作できる非常スイッチもしくは手動レバーを車両右側に設けること。
- (4) 吸水配管内の空気を効果的に排出するエアチャンバ付きとすること。

4 ポンプ集中操作盤

- (1) ポンプ室左右の側板部に圧力計、連成計、ポンプスロットル、真空ポンプ操作、多目的ディスプレイ等を一体型にしたポンプ集中操作盤を設けること。
- (2) 圧力計、連成計等計器類が容易に視認できるように計器灯を設置すること。なお、計器灯には保護措置を施すこと。
- (3) ポンプスロットルは電気式スロットルとし、左右どちらでも同方向に回転することによってエンジン回転速度を上下できるものであること。また、スロットルには誤操作を防止するための安全ロック機能を設けること。
- (4) スロットルを過度に上げないように上限圧力設定機能を設け、あらかじめ設定した圧力以上になると、エンジン回転速度を自動的に減速させるものとする。

ポンプ空運転を防止するため、ポンプ操作盤に PTO 作動スイッチを設けること。

- (5) 次の各情報が一か所で確認できるよう、表示部は統合させた液晶ディスプレイ（多目的自動調光機能付液晶ディスプレイ）によるものとし、集中操作盤の中央に設置すること。

また、表示切替は多目的液晶ディスプレイ周辺に配置されたスイッチにより表示切替が行えるようにすること。

なお、多目的液晶ディスプレイに表示させる情報や、詳細は次のとおり。

① 取り扱い表示

機器取り扱い、点検整備、故障対策等を文章で表示できること。

② モニター表示

警告モニターとして冷却水及び真空ポンプ作動タイムに対する警告表示ができ、かつ警報ブザーが鳴動すること。

また、各ボールコックの開閉状況、揚水・放水の状況確認ができるモニター表示、ポンプ回転計・圧力計・連成計・流量計を各々デジタル数値によりモニター表示できること。

③ 流水表示

各ボールコックの開閉状況、ポンプの運転状況及び放水時における水の流れる状況が把握できる流水表示ができること。

④ ホース耐圧警報機能

吐水配管圧力がホースの耐圧を超えた際は、警報音と共に液晶モニター内に警告を表示し、圧力がホースの耐圧以下となるように自動で回転を下げるものとする。

⑤ シャーシ DPR 表示機能

シャーシ DPR インジケータランプの出力を液晶パネル内に表示可能なこと。

5 吸水口

7 5 mmボールコック（ストレーナー付）を車両の両側（ポンプ室両側）に各 1 個設け、7 5 mm×1 0 mの吸管を常時接続する構造とし、それぞれエルボが取り付けられていること。

6 放水口（吐水口）

6 5 mmボールコック付放水口（吐水口）を車両の両側（ポンプ室両側）に埋込式にて各 2 個設けること。

7 中継吸水口

6 5 mmボールコック付中継吸水口（ストレーナー付）を車両の両側（左右側板）に埋込式にて各 1 個設けること。

8 エジェクター装置

- （1）配管の取り出し位置は、吸口コック両端の上側とする。
- （2）配管は、ボールコック外側上方から通水表示器、エジェクターバルブ、ボールコック内側上方の順に配管すること。
- （3）通水表示器は透明ボールとし、簡単に取り外して清掃できること。

9 凍結防止装置

- （1）ポンプ室下部にアンダーカバーを設けること。
- （2）放水コック、吸水コック、中継コックに不凍液注入装置を設けること。

10 車体の構造、艤装

- （1）艤装に使用する材質は、国の公表基準に示す強度以上のものを使用すること。
- （2）艤装材料の厚さは次によるものとし、ステップ、バンパー上部、リヤーフェンダー上部及びポンプ室天井、その他必要な部分はアルミ縞板とすること。

ア 側板	1. 6 mm以上
イ サイドエプロン	1. 2 mm以上
ウ フェンダー	1. 0 mm以上
- （3）車両側板は周囲を折り曲げ、ステップは端部周辺を折り曲げる構造とすること。
- （4）車両後部については、車両転回性を考慮し、角を取った構造とすること。
- （5）車両運転席より視認できる位置にエンジン回転計とエンジン油温計を備えること。
- （6）泥除けは全輪に設けること。
- （7）後部座席前方に握り棒（ステンレス製）を取り付け、握り棒にはS金具 5 個を取り付けること。
- （8）ポンプ室後部左右に 2 名掛けの座席を、左右とも座席跳ね上げ式とし、右側座席下には固定式収納箱を設け、転落防止用折りたたみ式手すりを設けること。また、収納箱には水抜きを設けること。
- （9）ポンプ室天井左右に展開式ホース枠を設け、ホース等を積載できる構造とすること。また、ポンプ室天井上部に点検口を設け、各部の補修ができるよう大きく開放できるものとし、周囲には二段手すりを設け、資機材等を収納できるものとし、シートカバー（ワンタッチ式で取り外しができるもの）で覆いかぶすものとする。
- （10）ポンプ室後部側板に、ポンプ運用に必要な器具（スタンドパイプ、消火栓開閉金具等）を取り付けることとし、器具等の突起部には保護板を設けること。

- (11) 車両後部に発動発電機、コードリール、三脚を積載でき、かつ固定できる構造にすること。積載位置については、活動の支障にならず、持ち出しやすい位置とすること。
- (12) 車両後部左右に管そうをワンタッチで取り付けおよび取り外しができるようにすること。
- (13) ホースカーは、格納式（ブレーキ、後部扉付）とし、後部ステップに取り付けること。
また、ホースカーに65mm管そう2本、分岐管1個、媒介金具1組を脱着可能な方法で取り付け、カバー付とするとともにホースカーはできる限り車体右側に寄せ、ポンプ室後部座席に容易に乗り降りできるものとする。
- なお、ホースカーのタイヤについてはノーパンクタイヤとすること。
- (14) 車両左側面の吸管巻き内に、収納ボックスを設けること。
（上開き、ステアダンパー付）
- (15) バッテリーの容量は、24V—120AH以上のものとする。
- (16) バッテリーは、引き出し装置を設ける等、点検や交換が容易にできるようにすること。
- (17) バッテリー補充電のため自動充電管理器を取り付け、配線一式を付属すること。
また、オイルパンヒーターと配線を共有し、管理を容易にすること。
- (18) 塗装は次によること。
- ア 車両の外観は朱色塗装とすること。上塗り塗装は3回以上若しくは同等以上の耐久性のある塗装とする。
- イ 車体の下回りは黒色塗装とすること。
- ウ 十分に錆落としの上塗装し、傷及びひび割れのない美しい色調に仕上げる。
- (19) 車両キャビン内部にバッテリーメインスイッチを設置すること。
- (20) 車両前面及び車両左右ドアに、白色で指定する文字を記入すること。
なお、記入する文字の字体や大きさ等は後日指定する。
- ① 前面記入文字参考：方面隊名、号車名
- ② 左右ドア記入文字参考：長浜市消防団第●●号車 ※左方向読みとする
- (21) 標識灯に黒色で指定する文字を記入すること。
なお、記入する文字の字体や大きさ等は後日指定する。
（記入文字参考：長浜市第●●分団）
- (22) 車両に装着されるタイヤは全てスタッドレスタイヤとすること。
- (23) 長浜市防災行政無線移動系無線装置について下記のとおり取り付けること。
- ① 無線機本体をキャビン内に取り付けること。
- ② 無線機車外送受話器をポンプ室側板に設けたボックスに収納し、左右各1個取り付けること。
- ③ 車外用スピーカーを車体左右に各1個埋め込み式にて取り付けること。
- ④ 車外用スピーカーの切り替えスイッチをキャビン内外部ボックスに取り付けること。
- なお、無線装置は、原則として現行車両から移設するものとし、現行車両からの取り外し及び車両への取付けにかかる一切の工事を行うこと。また、取付けに際しては無線装置の保守業者である、パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社関西社と十分協議を行うこと。

(24) 車内に、進行方向の状況が記録可能な位置へドライブレコーダーを設置すること。

なお、ドライブレコーダーは、SD（SDHC）カードまたはmicroSD（SDHC）カードへの自動録画（連続撮影）に対応するものとし、シガーライターソケットは使用せず車内アクセサリ系端子から直接電源を取り、なおかつ、故障時に容易に本体の交換が可能となるよう考慮した取り付け方法とすること。

(25) 後部ボディ乗員席との連絡用に 100V 仕様のインターフォン装置を設けること。

11 装備品及び付属品

車両毎に別表 1 に掲載する資機材等を付属させるものとする。

なお、付属品や移設装備の取り付けに必要な金具等は、艤装するものとする。

12 その他

(1) 車両納入後に、第 2 章(2)に定める期間内において消防団員に操作研修を行うこと。

なお、操作研修の実施日時及び場所については後日指定する。

(2) 本仕様書に記載されてない場合であっても、取扱い上又は保安上必要なときは別途指示する。

(3) 受注者は、落札後、契約締結時までに契約金額明細書を提出すること。

なお、明細書のデータ（Excel 形式）が必要な場合は、落札後に提供する。

別 表 1 (付属品：品目及び数量表)

名 称	車両毎 数量	単位	備 考
赤色警光灯	1	式	散光大型 赤色警光灯の中央部にスピーカー（50W以上、2個）内蔵 ウィレン(株)社製 FV8H と同等以上
電子サイレンアンプ	1	個	50W以上 サイレン・警鐘・赤色回転灯スイッチ・補助マイク付・広報用音声データ取り込み式、CDライブラリー、SD カード付 パトライト(株)社製 SAP-520FCV と同等以上
照明灯	2	個	車両前部右 照射方向可変・伸縮可能型(70W 以上) 車両後部左 LED、脱着式、全光束：11,000 ルーメン以上、 電源：DC24V・AC100V 兼用
後退警報器	1	個	消音装置付
後部赤色点滅灯	2	個	車両後部左右（保護ガード付）
標識灯	1	個	車両前部左
計器灯	1	式	計器板左右（保護ガード付） 車両用蛍光灯 10Wもしくは同等以上の LED
マップランプ	1	個	助手席（LED 式）
ポンプ室内灯	1	個	
不凍液注入装置	1	式	
スペアタイヤ	1	本	スタッドレスタイヤ
作業灯	1	個	
後輪灯	2	個	保護ガード付
オイルパンヒーター	1	式	10mコード付（バッテリー管理器と兼用）
ポンプアンダーカバー	1	式	
泥除けゴム	4	枚	
自動充電管理器	1	式	積載型、10mコード付
CDプレーヤー	1	個	車載用（外部広報用）
ドライブレコーダー	1	式	SD(SDHC)カードまたは microSD (SDHC) カードへの自動録画（連続撮影）可能品
揚水、放水確認灯	1	式	液晶モニター内
バッテリーメインスイッチ	1	個	
バッテリー引き出し装置	1	式	
ナンバープレート保護カバー	1	式	

吸管	2	本	75mm×10m 赤尾(株)社製 LF-RS と同等以上 軽量ソフト型金具付
吸口ストレーナー	2	個	
吸管ストレーナー	2	個	
吸管ちりよけ籠	2	個	プラスチック製
吸管まくら木	2	個	ゴム製
吸管ロープ	2	本	10mm×15m
消火栓接続金具	1	個	75mmメスネジ×65mm差込メス (軽合金製)
中継用媒介金具	2	個	65mmメスネジ×65mm差込メス (軽合金製)
消火栓開閉金具	1	式	地下消火栓キーハンドル (長尺物) 防火水槽かけ金
吸管スパナ	2	本	
管そう	3	本	65mm軽量アルミ製握手背負いバンド付 整流板入り
無反動ノズル	1	本	
可変噴霧ノズル	4	本	ヴァリアブルノズル (準定流量 23mm)
放口媒介金具	4	個	65mmメスネジ×65mm差込オス (軽合金製)
とび口	2	本	1. 5m以上
金てこ	1	本	1. 0m以上
剣先スコップ	1	丁	
はしご (アルミ製 2連梯子)	1	脚	関東梯子(株)社製 KHRF-36 と同等以上
車輪止め	2	個	ゴム製
消火器	1	本	自動車用ABC粉末 20型
ポンプ工具	1	式	グランドスパナは車体右側に取り付け
タイヤチェーン	1	式	シングルタイプ
分岐管	1	個	受 65mmメス×送 65mmオス分岐
ホースブリッジ	1	式	ゴム製、2線用
スタンドパイプ	1	本	軽量引き上げ、1m
消防団マーク	1	個	車体前部に取り付け
牽引ワイヤー	1	本	10mm×5m
おの	1	本	
掛矢	1	本	
ホースカバー	1	式	
ホースカー	1	式	ホース 10本積載型、車輪折りたたみ式
ホースカー用カバー	1	式	

ホースバック	4	個	ホース 2 本収納型
発動発電機	1	台	定格出力：9 0 0 VA
電工ドラム	1	台	コード 30m
投光器専用三脚	1	脚	ステンレス製（ボディ内に収納できること。）
媒介金具	1	個	65mm 差込オス×差込オス（軽合金製）
媒介金具	1	個	65mm 差込メス×差込メス（軽合金製）
物入れ用ポケットネット	1	式	運転席・助手席背もたれ裏側に取り付け
赤白手旗	1	式	赤・白 各 1 本、ポール付
伸縮式ロードコーン	4	個	高さ：60 cm以上 重量約 2 k g ウェイト付
三角停止板	1	式	
訓練旗	2	本	ポール付
旗立て金具	1	個	キャブ左側に取り付け
車両工具	1	式	ドライバー⊕（軸径 6 mm）、ドライバー⊖（軸径 6 mm）、モンキ（30mm）、プライヤ、スパナ（8－10mm）、スパナ（12－14mm）、スパナ（14－17mm）、収納ケース 各 1
サイドバイザー	1	式	
フロアマット	1	式	
強力ライト	6	個	LED 防滴型 300 ルーメン以上 アルカリ乾電池使用
誘導灯	4	本	電池付
電気メガホン	2	個	赤色、定格出力 15W以上 ノボル(株)社製 TS-713P と同等以上
防火衣	6	着	ネイビー
長靴	6	足	銀色
ヘルメット	6	個	銀色、しころ(ネイビー)付き
塗料	1	缶	ボディ色

※本表に記載する数量は車両 1 台に係る数であるため、納入時は購入台数に応じた数量・（購入台数を乗じた数）が必要となります。